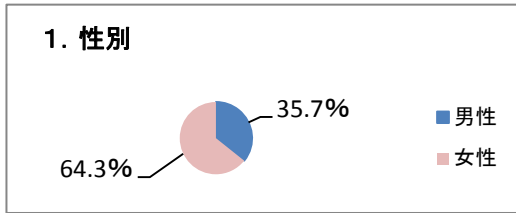


# 第3回 鳴門市女性活躍推進 事業所セミナー

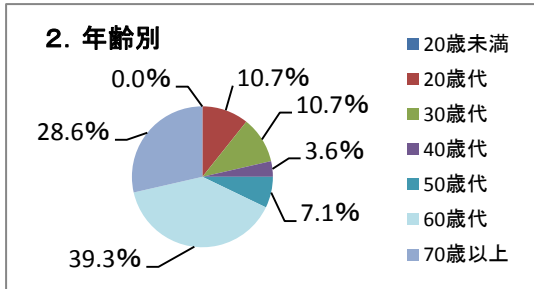
平成28年1月21日(木)実施  
鳴門市消防本部3F会議室  
午後6時30分～8時30分

性別	参加人数	構成比
男性	10人	35.7%
女性	18人	64.3%
合計	28人	100.0%



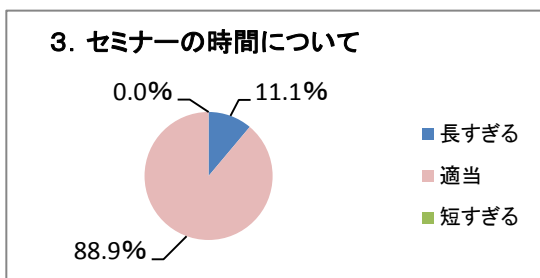
【参加者数】55名  
(うちアンケート有効回収数:28)  
◆性別については、35.7%が男性、64.3%が女性であった。

年齢	参加人数	構成比
20歳未満	0人	0.0%
20歳代	3人	10.7%
30歳代	3人	10.7%
40歳代	1人	3.6%
50歳代	2人	7.1%
60歳代	11人	39.3%
70歳以上	8人	28.6%
合計	28人	100.0%



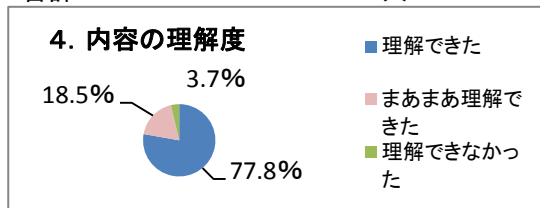
◆年齢別では、60歳代が39.3%、70歳以上が28.6%との割合だが、20歳代、30歳代もそれぞれ10.7%の参加があった。

セミナーの時間について	参加人数	構成比
長すぎる	3人	11.1%
適当	24人	88.9%
短すぎる	0人	0.0%
合計	27人	100.0%



◆セミナーの時間については、「適当」であったとの回答が88.9%と高く、比較的内容との時間がよかったと考えられる。

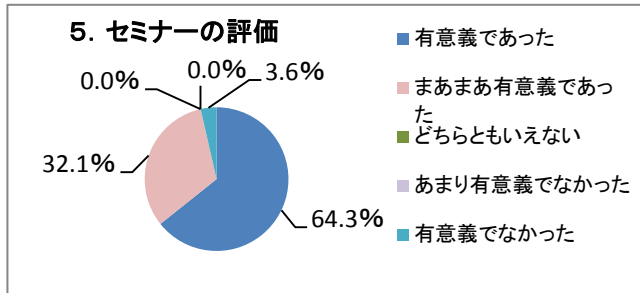
内容の理解度は	参加人数	構成比
理解できた	21人	77.8%
まあまあ理解できた	5人	18.5%
理解できなかった	1人	3.7%
合計	27人	100.0%



◆講演内容の理解については、「理解できた(77.8%)」「まあまあ理解できた(18.5%)」と、全体的に理解を得られている。

5. セミナーの評価はどうか(5段階評価)

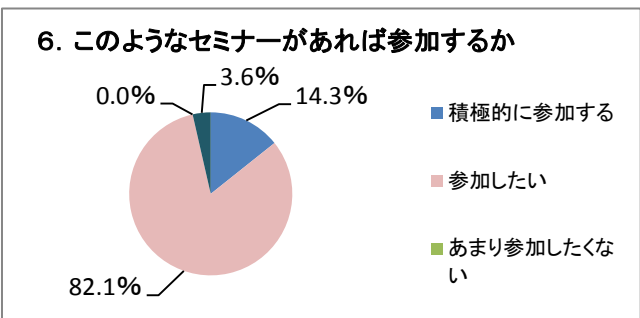
有意義であった	18人	64.3%
まあまあ有意義であった	9人	32.1%
どちらともいえない	0人	0.0%
あまり有意義でなかった	0人	0.0%
有意義でなかった	1人	3.6%
合計	28人	100.0%



◆セミナーの評価としては、「有意義であった(64.3%)」、「まあまあ有意義であった(32.1%)」と全体の96.4%であり、概ね有意義であったと考えられる。

6. 今後もこのようなセミナーがあれば参加するか

積極的に参加する	4人	14.3%
参加したい	23人	82.1%
あまり参加したくない	0人	0.0%
参加しない	1人	3.6%
合計	28人	100.0%

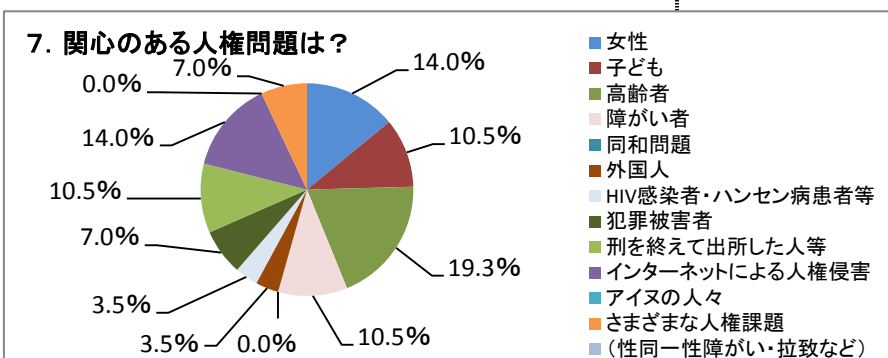


◆今後このようなセミナーがあれば「積極的に参加する(14.3%)」、「参加したい(82.1%)」が96.4%と、参加への意欲は高いと考えられる。

7. あなたが関心を持つ人権問題は？(複数回答)

ア 女性	8人	14.0%
イ 子ども	6人	10.5%
ウ 高齢者	11人	19.3%
エ 障がい者	6人	10.5%
オ 同和問題	0人	0.0%
カ 外国人	2人	3.5%
キ HIV感染者・ハンセン病患者等	2人	3.5%
ク 犯罪被害者	4人	7.0%
ケ 刑を終えて出所した人等	6人	10.5%
コ インターネットによる人権侵害	8人	14.0%
サ アイヌの人々	0人	0.0%
シ ささまざまな人権課題 (性同一性障がい・拉致など)	4人	7.0%
合計(複数回答)	57人	100.0%

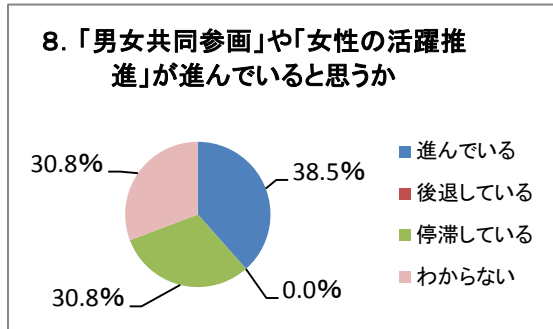
◆関心を持つ人権問題については「高齢者」が19.3%と最も高く、次いで「女性」「インターネットによる人権侵害」が14.0%、「障がい者」「子ども」「刑を終えて出所した人等」が10.5%となった。



8. あなたは「男女共同参画」や「女性活躍の推進」が進んでいると思いますか？

ア 進んでいる	10人	38.5%
イ 後退している	0人	0.0%
ウ 停滞している	8人	30.8%
エ わからない	8人	30.8%
合計	26人	100.0%

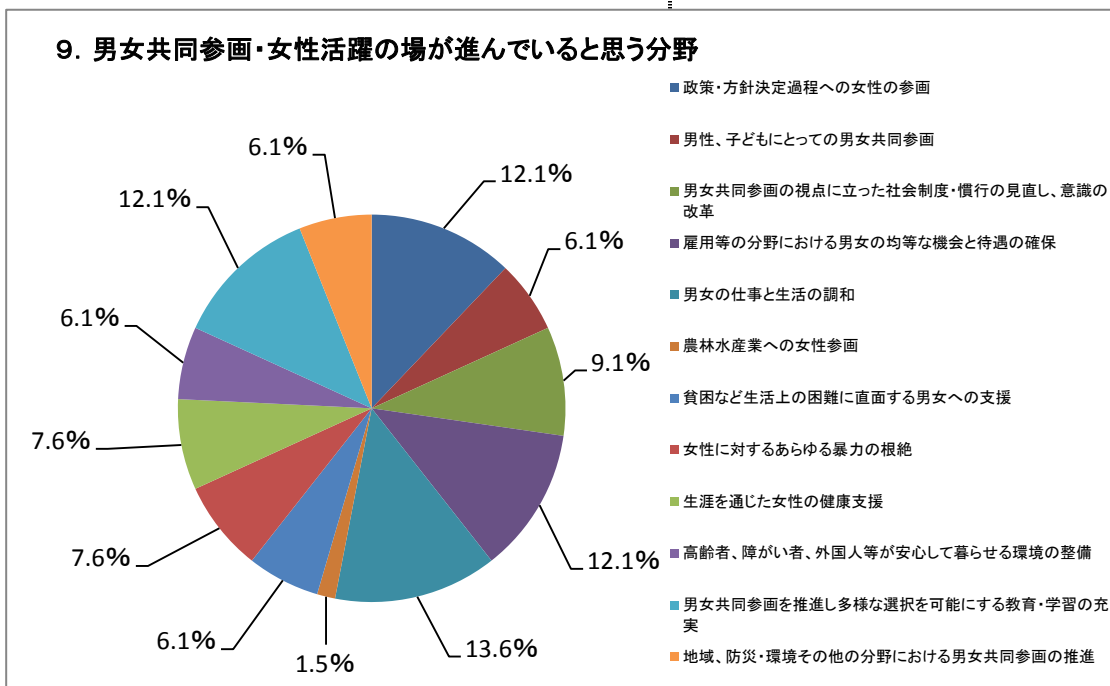
◆男女共同参画や女性活躍の推進が進んでいるかについては、「進んでいる」が38.5%で最も高かった一方、「停滞している」や「わからない」という回答もそれぞれ30.8%あった。



9. どの分野で「男女共同参画・女性活躍の場」が進んでいると思うか？(3つ回答)

ア 政策・方針決定過程への女性の参画	8人	12.1%
イ 男性、子どもにとっての男女共同参画	4人	6.1%
ウ 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革	6人	9.1%
エ 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保	8人	12.1%
オ 男女の仕事と生活の調和	9人	13.6%
カ 農林水産業への女性参画	1人	1.5%
キ 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援	4人	6.1%
ク 女性に対するあらゆる暴力の根絶	5人	7.6%
ケ 生涯を通じた女性の健康支援	5人	7.6%
コ 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備	4人	6.1%
サ 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実	8人	12.1%
シ 地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進	4人	6.1%
合計	66人	100.0%

◆男女共同参画や女性活躍が進んでいると思う場については、どの項目にも一定程度の回答があった。なかでも、「男女の仕事と生活の調和」が13.6%と最も高く、次いで「政策・方針決定過程への女性の参画」「雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保」「男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」が12.1%となった。

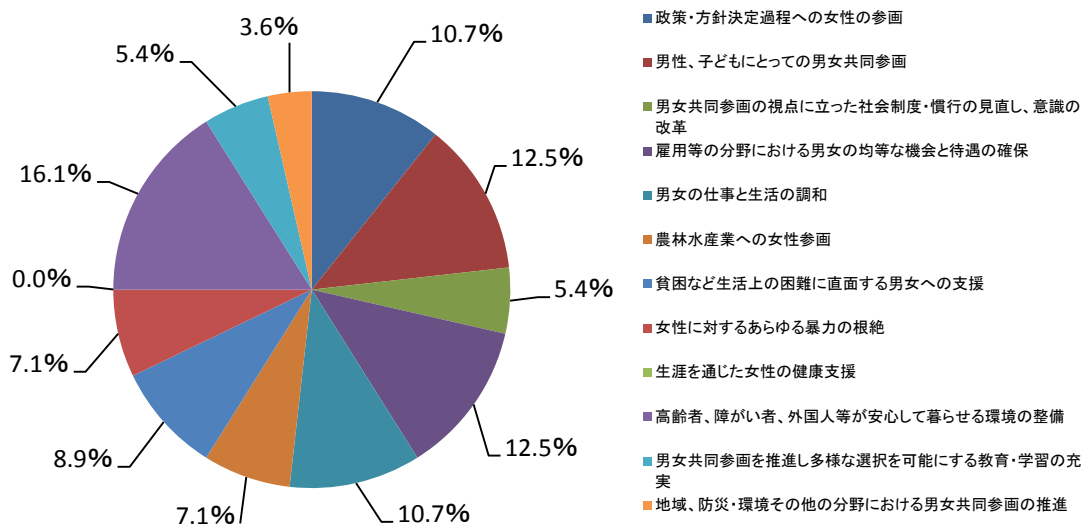


10. 「男女共同参画・女性活躍の場」が進んでいない・後退している分野は？（3つ回答）

ア	政策・方針決定過程への女性の参画	6人	10.7%
イ	男性、子どもにとっての男女共同参画	7人	12.5%
ウ	男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革	3人	5.4%
エ	雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保	7人	12.5%
オ	男女の仕事と生活の調和	6人	10.7%
カ	農林水産業への女性参画	4人	7.1%
キ	貧困など生活上の困難に直面する男女への支援	5人	8.9%
ク	女性に対するあらゆる暴力の根絶	4人	7.1%
ケ	生涯を通じた女性の健康支援	0人	0.0%
コ	高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備	9人	16.1%
サ	男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実	3人	5.4%
シ	地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進	2人	3.6%
		56人	100.0%

◆どの分野において男女共同参画・女性活躍の場が進んでいないかでは、「高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備」が16.1%、ついで「男性、子どもにとっての男女共同参画」「雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保」が12.5%、「政策・方針決定過程への女性の参画」「男女の仕事と生活の調和」が10.7%となった。

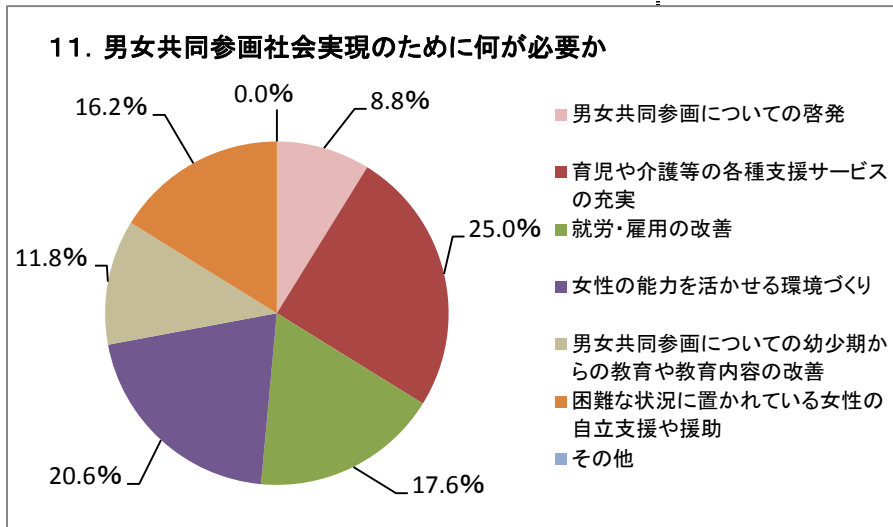
10. 男女共同参画・女性活躍の場が進んでいないと思う分野



11. 男女共同参画社会実現のためにどのような施策・事業が必要か？

ア	男女共同参画についての啓発	6人	8.8%
イ	育児や介護等の各種支援サービスの充実	17人	25.0%
ウ	就労・雇用の改善	12人	17.6%
エ	女性の能力を活かせる環境づくり	14人	20.6%
オ	男女共同参画についての幼少期からの教育や教育内容の改善	8人	11.8%
カ	困難な状況に置かれている女性の自立支援や援助	11人	16.2%
キ	その他	0人	0.0%
		68人	100.0%

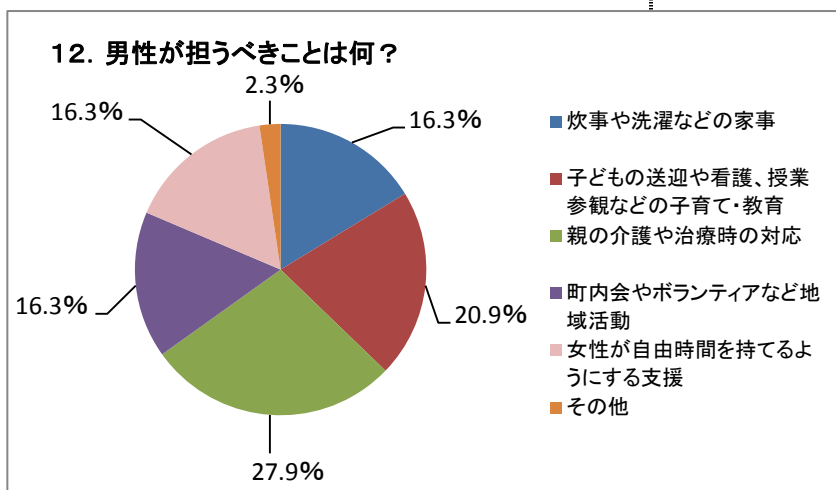
◆男女共同参画社会実現に何が必要かについては、「育児や介護等の各種支援サービスの充実」が25.0%、「女性の能力を活かせる環境づくり」が20.6%、「就労・雇用の改善」が17.6%、「困難な状況におかれている女性の自立支援や援助」は16.2%であった。



12. 家庭生活の中で、男性がもっと担うべきことは何ですか？（2つ回答）

ア	炊事や洗濯などの家事	7人	16.3%
イ	子どもの送迎や看護、授業参観などの子育て・教育	9人	20.9%
ウ	親の介護や治療時の対応	12人	27.9%
エ	町内会やボランティアなど地域活動	7人	16.3%
オ	女性が自由時間を持てるようにする支援	7人	16.3%
カ	その他	1人	2.3%
		43人	100.0%

◆家庭生活の中で、男性がもっと担うべきこととしては、「親の介護や治療時の対応」が27.9%と最も多い。ついで「子どもの送迎や看護、授業参観などの子育て・教育」が20.9%となった。「その他」には「ありません」という回答も出た。



## 【自由意見】

- これからも頑張って下さい。
- 話しが上手で分かり易かった。
- いろいろ視野の広い、体験談が聴けて良かった。
- とても分かり易く、楽しかったです。
- マイク無でも、よく通る声に感動しました。
- 具体例で自分の人生と比べながら、分かり易く聴かせてもらった。
- 自分自身がしっかりし、人に頼らない、正しいと思ったことはやり通すことを聴かせてもらった。